

# 統合再編基幹病院開院支援委託業務（その2）に係る 公募型プロポーザル実施要領

## 1 業務の概要

### （1）業務名

統合再編基幹病院開院支援委託業務（その2）（以下「委託業務」という。）

### （2）業務目的

市立伊丹病院（以下「伊丹病院」という）と公立学校共済組合近畿中央病院（以下「近畿中央病院」という）は、令和2年3月に策定した「市立伊丹病院と近畿中央病院の統合再編に係る基本方針」に基づき、大規模災害時における地理的優位性や市内全域からの受診アクセス・救急患者の迅速な搬送などを勘案し、現伊丹病院の敷地を活用し、統合新病院を整備することになりました。

統合新病院のうち、統合再編基幹病院について令和2年12月に策定した「市立伊丹病院と近畿中央病院の統合再編による基幹病院と健康管理施設にかかる診療機能・施設整備計画」に基づき、2024年度の東棟仮運用、2026年度の統合新病院開院に向けて、設計並びに建設工事と並行して、病院内の各部門における運営手順の検討や委託・物流管理計画の構築、医療情報システム構築にかかる基本的検討等について検討や資料作成などを円滑に進めることを目的としています。

委託者の選定方法については病院運営における豊富な知識・経験と高度な調整能力・技術力が必要であることから、広く提案を求め、その提案内容のほか、実績、能力、適性、価格等を総合的に評価し、最も適した委託者を特定するため、実施要領に基づき、公募型プロポーザルを実施します。

### （3）業務内容

- ①開院支援委託業務（その1）「価値観の共有」を踏まえVSM手法による運用計画・運用フローの策定支援
  - ・設計、施工に合わせ、主たる部門（外来、病棟、救急、手術、検査、管理等）の詳細な運用計画の立案と、運用フローの策定を行う。
  - ・主たる部門に係る各検討段階に合わせた会議体の開催支援と資料準備、会議におけるファシリテートを行う。
  - ・開院支援委託業務（その1）「価値観の共有」を踏まえ、新病院の基本理念・方針を基にした共有ビジョン策定や「経営・運営目線での推進要因」に紐づく検討領域、さらには「現場目線での推進要因」に紐づく検討領域の抽出が行われ、6つの重点検討領域で議論が開始されている。両病院で共有した現状理解と課題の整理をもとに将来像の策定とその実現に向けたプランが示されたことから、今回の運用計画・運用フローには課題解決に向けた改善策と高度急性期医療の提供を見据えた各部門における戦略的ビジョン（KPI）の設定を行う。
  - ・VSMの手法を活用し、一連の患者、職員、情報の流れに基づく現状の問題点と解決策を特定し、関係者間での合意形成を図かる。

また、作成したMAPを用いて、組織間連携の促進・調整による運用改善、運用マニュアル策定、設備デザインの検討に向けた会議のファシリテートを行う。

- ・両病院のワーキンググループでの議論が円滑に進むよう、検討データ・資料の共有スペースを用意する。

#### ②運用フローに基づく、タスクシフトを踏まえた人員配置計画策定支援

- ・開院に向けて現状の人員数を職種別に整理するとともに、新病院において必要となる人数を整理し、その配置を含めた計画の立案を行う。
- ・新病院における診療科別想定患者数、想定手術数などをヒアリングから分析し、新病院での必要スタッフ数算出の評価基準とすること。
- ・同種同規模の病院の最新事例を参考に、医師事務作業補助者による代行入力や特定行為研修、委託スタッフなど人的資源を用いたタスクシフトと医療デジタルツインに代表されるIT技術を用いた診察・検査・治療の効率化等を十分に考慮して、効率的
- ・効果的で働き方改革にも対応できる医療人材の最適配置を提案する。

#### ③統合新病院における各種委託業務の事業者選定支援

- ・現病院の委託業務に関する現状を調査し、調査結果から新病院における委託する業務範囲の検討と各業務別委託内容の詳細検討を行う。
- ・業務の効率性、費用縮減、事業者の参加意欲を考慮して、業務包括や連携等も十分考慮したうえで、委託範囲を設定する。
- ・各委託業者の仕様書等、事業者募集、選定のための資料を作成し、事業者の選定支援を行う。
- ・②運用フローに基づく、タスクシフトを踏まえた人員配置計画策定支援に基づく、効果的な委託範囲を十分に考慮し、委託内容の詳細検討に反映する。
- ・委託業務の効率化にシステムの導入が必要な場合は、医療情報システムの計画策定の際に十分に検討する。
- ・運用計画、運用フローを十分に考慮し、委託内容の最適化を行う。

#### ④統合新病院における物流管理計画の策定支援

- ・現病院の情報から、新病院での搬送物品、搬送方法、対象部署を明確化し、搬送動線の検討を行うことで、設計図面と合わせた整理を行う。
- ・新病院における搬送方法にもとづき、物流管理業務の委託範囲（搬送物、調達の有無等）の検討を行う。  
また、業務内容と合わせて院内管理の方向性や職員の負担軽減に考慮した物流管理計画についても検討を行う。
- ・新病院に導入するエアシュータや搬送ロボットなど、機械搬送と人的搬送の最適化を行い、最も効率的で効果的な物流計画を提案する。
- ・他病院での検討課題としてエレベーターを使用した上下階への物流搬送が、清掃、リネン、廃棄物回収、給食、患者ベッド移送など他律的な業務と深い相関関係にあり、物流におけるボトルネックとなりうることを十分に留意し、物流管理計画の策定時に十分な調整を行う。

#### ⑤医療情報システム整備（医療情報システム整備計画）策定支援

新病院が提供する医療にふさわしい医療情報システムを検討し、建物の増改築を考慮した医療情報システム整備計画（システム更新だけではなく、現行資産を有効活用した移設も含めた計画とすること。）を策定する。

策定にあたっては、各情報システム間及び情報システムに接続される医療機器との整合調整や他施設事例や最新技術をもとにした課題解決に考慮するとともに、開院後の医療環境、経営状況の変化、統合再編に配慮した柔軟かつ効率的な計画とし、計画に合わせたベンダー選定、契約に関わる仕様書等の検討・作成も合わせて行う。

- ・現状のシステム導入範囲や構成について整理するとともに、課題の整理を行う。
- ・新病院機能、建物の増改築計画を加味した医療情報システム整備計画の策定を行う。
- ・医療情報システム整備計画の策定においては、抽出した課題に対する改善案の検討を行い、整備計画への反映を行う。
- ・新病院では、すべての医療情報システムを更新することが前提ではなく、現行資産を有効活用し、移設が可能なもの（ハードウェア、ソフトウェア）について検証し、安全面、経済面、職員負担面から最適な整備計画を提案する。
- ・整備計画の策定時には、各システムの仕様概要を作成し、情報システム整備費用を算出するとともに、新病院での事業収支計画を勘案した情報システム投資費用も算出し、その費用内で効果的な情報システムの構築範囲も提案する。
- ・別紙「新病院の医療情報システム検討における課題」を全て解決できるシステムの提案を行う。
- ・電子カルテシステムをはじめ、多くのシステムの標準化が進む中でミドルウェアを前提としたシステム全体の再構築を行う。

#### ⑥医療情報システム整備（医療情報システムの事業者）選定支援

- ・医療情報システムに関する事業者選定に向けてシステム導入範囲や仕様の検討支援を行う。
- ・医療情報システム構築業務の仕様書等、事業者募集、選定のための資料を作成し、事業者の選定支援を行う。また、部門システムにおける事業者の選定支援についても併せて行う。
- ・仕様書に対する事業者からの疑義・質疑について、回答案を作成する。
- ・選定したシステムベンダー等との契約に向けた調整等の支援を行う。

#### (4) 履行期間

令和5年3月30日(予定)から令和8年12月31日まで

## 2 予算限度額

委託業務に係る費用の上限は、**110,880,000円**（消費税および地方消費税相当額を含む。）以内とします。

提案価格（見積額）が予算限度額を超過した場合は、失格とします。

## 3 参加資格

参加者は、次の要件を全て満たしていること。

- (1) 伊丹市入札参加資格制限基準に基づく入札参加資格制限又は伊丹市入札参加停止基準に基づく入札参加停止措置を受けていないこと。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当していないこと。
- (3) 伊丹市暴力団排除条例（平成24年3月28日条例第4号）第2条第1号に規定する暴力団および同条第2号に規定する暴力団員並びに同条第3号に規定する暴力団員密接関係者でないこと。
- (4) 会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づく更生手続開始の申立て、又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと。

#### 4 質問の受付および回答

本プロポーザルに関する質問は、参加表明書・企画提案書等に関する提出書類並びに委託業務実施に関する事項に限ることとし、評価および審査に関する質問や提案内容に関する質問は受け付けません。

- (1) 提出期限 : 令和5年3月13日(月)午後4時00分まで(必着)  
※締切以降、業務にかかる質問は受け付けません。
- (2) 提出先 : 市立伊丹病院統合新病院整備推進班  
電子メール : itamihp-shinbyouin@city.itami.lg.jp
- (3) 提出方法 : 質問書(様式5)により、電子メールで提出。  
(必ず着信の確認を行うこと。また、所定の様式以外で提出された質問に対しては回答しません。)
- (4) 回答方法 : 令和5年3月15日(水)までに、質問者に電子メールで回答するとともに、市立伊丹病院ホームページ上に掲載します。

#### 5 参加表明書等の提出

本プロポーザルに参加しようとする者は、提出期限までに参加表明書等を提出してください。

- (1) 提出期限 : 令和5年3月16日(水)午後4時00分まで(必着)
- (2) 提出先 : 市立伊丹病院統合新病院整備推進班
- (3) 提出方法 : 郵送で提出。  
(必ず受け取り日時および配達されたことが証明できる方法としてください。)
- (4) 提出書類

提出書類	様式	提出部数	
		原本	副本
① 参加表明書	様式1	1部	10部
② 会社概要	様式2	1部	10部

※各提出書類の内容を証するために求める添付資料については、別添「企画提案書等作成要領」を参照のこと。

## 6 参加資格の確認および企画提案書等の提出を要請する者の選定

参加表明書等の提出書類に基づき、「3 参加資格」に定める参加資格要件を満たしているかどうか確認を行うとともに、統合再編基幹病院開院支援委託業務（その1）プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）において、参加表明書等に基づき書類審査を行い、企画提案書等の提出を要請する事業者（「上位5者程度」）を選定します。

選定された者にあつては、その旨を通知するとともに、企画提案書等の提出を要請します。また、選定されなかった者に対しては、書面によりその旨と理由を通知します。

- (1) 通知日 : 令和5年3月20日（月）  
(2) 通知方法 : 参加表明書連絡先に記載のメールアドレスおよび郵送にて通知。  
( 郵送は到着が通知日の数日後になります。 )

選定されなかった者は、その理由について、次のとおり書面により説明を求めることができます。回答は書面で行うものとします。

- ① 提出期限 : 令和5年3月22日（水）午後4時00分まで（必着）。  
② 提出先 : 市立伊丹病院統合新病院整備推進班  
③ 提出方法 : 郵送で提出。  
(必ず受け取り日時および配達されたことが証明できる方法としてください。)  
④ 様式 : 任意様式（住所、商号又は名称、代表者氏名を記入し押印のこと）

## 7 企画提案書等の提出

- (1) 提出期限 : 令和5年3月27日（月）午後4時00分まで（必着）  
※参加表明書等を提出した事業者においても、提出期限までに企画提案書等を提出しなかった場合は、本プロポーザルへの参加を辞退したものとします。  
(2) 提出先 : 市立伊丹病院統合新病院整備推進班  
(3) 提出方法 : 郵送で提出。  
(必ず受け取り日時および配達されたことが証明できる方法としてください。)  
(4) 提出書類

提出書類	様式	提出部数	
		原本	副本
⑥ 業務実施方針及び実施体制	任意様式	1部	10部
⑦ 企画提案書の提出について（鑑）	様式3	1部	10部
⑧ 企画提案書	任意様式	1部	10部
⑨ 業務工程表	任意様式	1部	10部
⑩ 価格見積書	様式4	1部	10部

(5) 企画提案書のテーマ

項目	内容
テーマ1	【委託者の受託実績】 開院支援業務全般における受託実績
テーマ2	【運用計画・運用フロー・人員配置計画の策定】 会議・ワーキング等、業務の具体的進め方、論点整理の手法など
テーマ3	【各種委託業務・物流管理計画の策定】 会議・ワーキング等、業務の具体的進め方、論点整理の手法など
テーマ4	【医療情報システム整備（整備計画策定・事業者選定）】 会議・ワーキング等、業務の具体的進め方、論点整理の手法など
テーマ5	【自由提案：委託者として特に提案したい事項について】 新病院開院に向けて想定される課題と解決に向けた取り組み方法など

(6) 作成時の留意事項 : 別添「企画提案書等作成要領」を参照のこと。

## 8 企画提案書等の審査

### (1) 審査方法

別表の企画提案書等の評価項目および評価基準に基づき、審査会において、審査および評価を行います。最終評価点は「参加表明書（書類審査）」および「企画提案書・ヒアリング審査」の合計とし、最も得点の高かった者を受託候補者とします。評価点が同点の場合は、審査会において順位を決定します。

### (2) ヒアリング審査

企画提案書等の提出を要請する事業者に選定された者のうち、期日までに企画提案書等を提出した提案者を対象に、審査会によるヒアリング審査を実施します。ヒアリング審査の実施概要は次に示すとおりです。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からヒアリングの方法の変更の可能性があります。その場合は電子メールにて連絡します。

項目	内容
① 実施予定日	令和5年3月29日（水）予定
② 実施場所	市立伊丹病院内会議室（伊丹市昆陽池1丁目100番地）予定
③ 実施方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1者につき30分（説明15分以内、質疑15分程度）を予定。</li> <li>・ ヒアリングは、事前に提出された書類を用いて行うこととし、提出期限後の差し替えおよび追加資料の提出は不可とします。パワーポイント等による説明は可能とし、その場合のプロジェクター及びスクリーンは当院で用意します。（当日の投影データ、PCは提案者で用意してください。HDMI・D-subの接続が可能です。）</li> <li>・ 出席者は5名以内とし、業務責任者が出席することとします。</li> <li>・ ヒアリングの日時・場所等は、ヒアリングを実施する提案者に別途通知します。</li> </ul>

### (3) 受託候補者の特定

受託候補者に対しては、「特定通知書」によりその旨を通知します。また、本プロポーザルにおける参加者が1者のみであっても、ヒアリング審査を行い、失格要件に係ることの無く最終評価点が50点以上の場合、受託候補者に特定されます。

受託候補者に特定されなかった事業者に対しては、「非特定通知書」によりその旨を通知します。

なお、非特定通知書を受け取った者は、その理由について、次のとおり書面により説明を求めること

ができます。回答は書面で行うものとします。

① 提出期限 : 令和5年4月3日(月)午後4時00分まで(必着)

② 提出先 : 市立伊丹病院統合新病院整備推進班

③ 提出方法 : 郵送で提出。

(必ず受け取り日時および配達されたことが証明できる方法としてください。)

④ 様式 : 任意様式(住所、商号又は名称、代表者氏名を記入し押印のこと)

### (4) 契約締結交渉

審査会において、受託候補者に特定された事業者と市立伊丹病院は契約交渉を行います。なお、契約交渉が不調のときは、次に得点の高かった事業者と契約交渉を行います。

### (5) 結果の公表

審査会における審査および評価の結果については、本プロポーザル手続の完了後に公表するものとします。

## 9 日程

実施内容	実施期間
公示	令和5年3月6日(月)
質問受付期間	令和5年3月7日(火)～3月13日(月)
質問回答日	令和5年3月15日(水)
参加表明書等受付期間	令和5年3月16日(木)
書類審査結果通知 (企画提案書の提出要請およびヒアリング日時の通知)	令和5年3月20日(月)
企画提案書等受付期間	令和5年3月24日(金)～3月27日(月)
ヒアリング実施予定日	令和5年3月29日(水)
特定結果通知予定日	令和5年3月30日(木)
契約締結予定日	令和5年3月30日(木)

## 10 失格事項

本プロポーザルの提案者又は提出された企画提案書等が、次のいずれかに該当する場合は、失格とします。

- (1) 企画提案書等の提出方法、提出先、提出期限が、本要領に適合していないとき
- (2) 企画提案書等の作成形式等が、本要領に適合していないとき
- (3) 提案価格（見積額）が、「2 予算限度額」に示した価格（予算限度額）を超過しているとき
- (4) 企画提案書等の提出期限後に見積書の金額を訂正したとき
- (5) 提出書類に虚偽の記載を行ったとき
- (6) プロポーザルの手続きの過程で、「3 参加資格」の規定に抵触することが明らかとなったとき
- (7) ヒアリング審査に出席しなかったとき
- (8) 次のいずれかの行為を行ったとき
  - ①本審査会委員に対して、直接・間接を問わず故意に接触を求めること
  - ②他の提案参加者と応募内容又はその意思について相談を行うこと
  - ③受託候補者選定終了までに他の提案参加者に対して応募内容を意図的に開示すること
- (9) ヒアリング審査を行い、最終評価点が50点未満のとき
- (10) その他企画提案書等作成要領に基づき、選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行ったとき

## 11 契約について

契約内容および仕様については、受託候補者として選定後、企画提案等の内容をもとに市立伊丹病院と詳細を協議するものとします。その場合、協議が整い次第、速やかに随意契約の手続きを行うものとします。

なお、契約の際には、改めて見積書を提出するものとします。

## 12 その他

- (1) 提出期限後の書類の差し替えおよび再提出は認めません。また、書類の不達および遅配を原因として提案参加者に不利益が生じても、市立伊丹病院はこの責を負いません。提案参加者において、配達記録郵便の利用など必要な対策を講じてください。
- (2) 業務責任者は原則として変更できません。ただし、やむを得ない理由により変更する場合は、同等以上の技術者であるとの市立伊丹病院の了解を得なければなりません。
- (3) 提出書類に虚偽の記載をした場合は、当該書類を無効とするとともに、入札参加停止措置を行うことがあります。
- (4) 提出書類はいかなる理由であっても返還しません。
- (5) 提出された書類の著作権は提出者に帰属するものとし、提出者に無断で利用することはありません。ただし、本プロポーザル手続きおよびこれにかかる事務処理に必要な範囲において、企画提案書等の複製、記録および保存等を行います。
- (6) 書類の作成、提出およびその説明、ヒアリング審査等に係る費用は提案参加者の負担とします。



- (7) 本プロポーザルの応募を取り下げる場合は、事由発生後速やかに文書で通知してください。取り下げによる不利益な取り扱いはありません。
- (8) 本提案にかかる提出書類は、伊丹市情報公開条例（平成17年3月24日条例第3号）に基づく公開請求があった場合、原則として公開の対象文書となります。ただし、公開により、その者の権利、競争上の地位その他利益を害すると認められる情報は非公開となる場合がありますので、この情報に該当すると考える部分がある場合には、あらかじめ文書により申し出てください。なお、本プロポーザルの受託候補者選定前において、決定に影響が出るおそれのある情報については、決定後の公開とします。
- (9) 仕様書は、事業者選定にあたり本業務に対する発注者の考えをまとめたものであり、契約締結時に発注者・受託者が協議のうえ、内容を確認・変更するものとします。

### 13 支払い条件

部分払い各会計年度1回・最終年度完成払いとします。

### 14 送付先及び問い合わせ先

市立伊丹病院統合新病院整備推進班

〒664-8540 伊丹市昆陽池1丁目100番地 伊丹病院事務局内

電話番号 072-767-1029（直通）

ファクス 072-767-6950

電子メール [itamihp-shinbyouin@city.itami.lg.jp](mailto:itamihp-shinbyouin@city.itami.lg.jp)

別表 審査基準表

【企画提案書・ヒアリング審査】

評価項目	審査基準	配点	書類
実施方針	業務の理解度、取り組み意欲、工程の効率性・実現性、実施体制の的確性	20	任意書式
評価テーマ	提案内容の的確性、独創性、実現性	70	任意書式
見積価格	価格評価点=10 点×{1-(見積価格-最低価格※)÷(上限価格-最低価格)} ※最低価格は参加事業者中の最低見積価格	10	様式4
計		100	